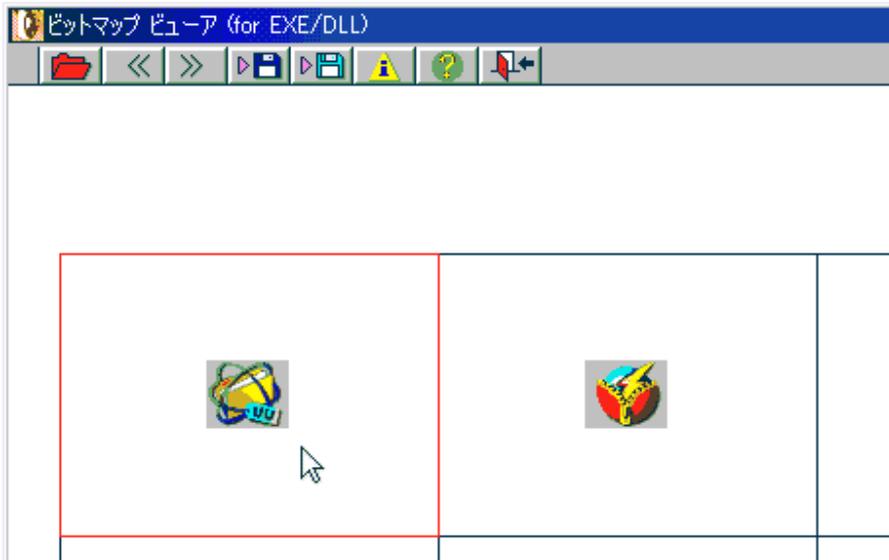


ビットマップ ビューア

概観



ボタン

-  ファイルの選択と、選択されたファイル中のビットマップの表示
-  前のページの表示
-  次のページの表示
-  検索されたビットマップの全部(全ページ分)を、名前を付けての保存 (*1)
-  表示されているビットマップ(現在のページ)の内、選択したビットマップを、名前を付けての保存 (*2)
-  御案内ダイアログ・ボックスの表示
-  (このファイル)
-  アプリケーションの終了

(*1): 指定したビットマップの名前の後側に 000 ~ 999 の名前が自動で付加されます。
例えば、10個のビットマップを保存する場合、TEST.BMPと云う名前を指定したとすれば、保存されるビットマップ名は、TEST000.BMP, TEST001.BMP, ……、TEST009.BMP となります。

(*2): 選択は、表示されているビットマップを、マウスの左ボタンでクリックして行います。
選択されたビットマップは、周囲の枠の色が赤色に変わります。

その他: ビットマップの横サイズが192ピクセルあるいは縦サイズが144ピクセル以上の大きさのビットマップは、縮小されて表示されます。 なお、保存は原サイズで行われます。

SXGA(1280x1024)画面で、1画面あたり、4行x5列のビットマップが表示されます。

XGA(1024x768)画面のときは、1画面あたりのビットマップの表示個数が減ります。